

わたしの おぎくぼ

2024
4月・5月

No.368

3月12日発行

発行: 荻窪地域区民センター協議会 〒167-0051 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9127 FAX 3398-9128
ホームページ <https://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>
荻窪地域区民センター 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9125 【休館日】第2・4月曜日と20日・12/28～1/4
※本天沼区民集会所は令和5年9月末をもって廃止されました。



新年度の活動に向けて

荻窪地域区民センター協議会会長 惠羅 博



昨年度の区民センター協議会活動は、新型コロナ禍以前の活気を取り戻す作業ともいえました。萎縮していた各イベントを、本来の姿に復活できたと自負しております。ホームページの活動記録で、その活動の成果の概要を一覧していただくことができます。

昨年度の重点項目として、子ども向けイベントの充実や、子育て世代を含む若い年代に関心を持って頂く講座の企画を試みました。今年度もこの方針を踏襲し、これまで好評を頂いている企画と合わせて、年代を問わず魅力あるセンター協議会の活動を目指します。

本年11月から当区民センターは改築工事に入り、しばらく休館となる予定ですが、その間も当協議会は活動を継続してまいります。会場を移してのイベント等、様々な企画を検討中ですので、ご期待下さるとともに引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

事業企画部

毎年好評で定番となっている講座や集いに加え、協働事業「荻窪寄席」「防災フォーラム」など、多彩な事業を行う予定です。



さいえんす緑日



荻窪寄席

総務部

会の運営及び経理を担当するほか、総会、地域懇談会、地域交流会、グリーン大作戦などを企画運営します。



2023年度定期総会



地域交流会

地域交流部

おぎくぼセンター祭を中心に様々なイベントを開催し、地域の皆様に「交流の場」を提供することを目的に活動をしています。



おぎくぼセンター祭



アート展

広報部

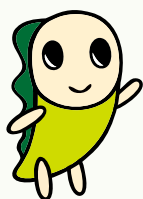
当協議会の全てのイベント・講座などの開催案内、当日取材、開催報告を広報紙「わたしの おぎくぼ」やHPIに掲載しています。



2024年度発行日
6・7月号 (No.369) 5月28日 (火)
8・9月号 (No.370) 7月16日 (火)
10・11・12月号 (No.371) 9月24日 (火)
1・2・3月号 (No.372) 12月17日 (火)
4・5月号 (No.373) 3月11日 (火)

お知らせ

「わたしのおぎくぼ」今号からタイトル題字部分に荻窪の地域ロゴマークが入りました。「荻窪を引き継いでいく」をコンセプトとして、区民投票の結果、杉並区が決定したロゴマークです。



※イベント・講座等は変更になることもあります。
※会場明記のないものは全て、荻窪地域区民センターが会場です。
※問い合わせ先: 荻窪地域区民センター協議会
☎03-3398-9127

3日・17日・7月1日 (日)
「初心者のための短歌教室」
7日・14日・21日 (金)
「背骨を整えよう! 腰痛スッキリ体操」
27日 (土) 「日本酒よもやま話」

6月

No.369 6・7月号発行

8日・15日・22日 (木) 「大人の絵本レッスン」
「すてきに生きるヒント Part 2」
25日 (土) 「多肉植物の寄せ植え」
28日 (火) 広報紙「わたしのおぎくぼ」

5月

23日 (火) 「定期総会」

19日・26日 (金)
「歌を交えた口腔美エクササイズ」

4月

これからのスケジュール



杉並区立中央図書館

シリーズ第7回は令和2年9月にリニューアルオープンした杉並区立中央図書館です。

親しまれてきたデザイン性の高い外観はそのまま残し、内部レイアウトの変更を行った人気の図書館です。

杉並区立図書館のサービス基本方針は「図書館から広がる知と対話～学びの場・知の共同体・楽しい交流空間～」ちょっと難しいですが、実はとてもワクワクして親しみのある愛すべき空間なのです。本を借りて読むだけでは終わらない魅力に出会う、地域住民の憩いの場。館内から眺める景色、様々なスペース、特別なコレクション、知と安らぎのワンダーランドをのぞいてみましょう！

中央図書館は閑静な住宅街にあり、全国でも珍しい図書館と一体となった「読書の森公園」があり、本を借りて公園で読書をする姿も見られます。区内の図書館の中、約70万冊と最も蔵書数が多く地域資料や参考図書も取り揃えています。

★1階フロア

1階エントランスロビーに入ると、一般書コーナーや展示コーナーがあり、ブラッと並んだ本棚や、高い天井からガラス張りの閲覧席が広がり、木々の緑と陽光に心が落ち着きます。窓からは外が感じられ、明るく開放的な空間で好きな本が読めます。



一般展示コーナーに進むと「本の福袋」がたくさん並んでいました。1月（取材時）は新年の始まりに一步踏み出したくなる本を集めた福袋。スタッフが自分のお薦めの本を2～3冊選び、説明タグを付けました。さてどんな



本との出会いがあるかは開けてのお楽しみです。

晴れた日は1階のカフェコーナーを通過して本の広場やテラスに出てもよし、読書の森公園を結ぶ木道で木漏れ日と風を感じて読書を楽しんだりリフレッシュするもよし。

軽食やドリンクを楽しみながらソファで読書ができるカフェコーナーも大人気。時間を気にすることなくゆったりくつろげる空間です。

調べもの相談（レファレンス）カウンターでは、図書館司書が質問に対応してくれて、とても頼りになります。

★2階フロア

2階に上がると10代の中学生・高校生世代向けには、小説や進路、職業など様々なジャンルの本を集めたYA（ヤングアダルト）ルームがあります。自由に滞在でき、放課後は賑わいます。悩める10代にとって学校や家庭以外の居場所として安らげる部屋です。取材時の展示は「音楽と青春」。10代で聴いていた音楽は歳を重ねても心に残ります。音楽の魅力を読書でも感じられる音楽がテーマの小説や、音楽をもっと知るための本が集められています。

YAルームの隣は児童書フロアです。子どもの本コーナーでは、絵本や読み物、紙芝居等を揃え、おはなし会（毎週水曜日午後3時30分から）や工作会などの行事も開催。



乳幼児連れでも、子どもの泣き声など気兼ねすることなく一緒にゆったり利用できるよう、スタッフとボランティアがサポートして「赤ちゃんタイム」（毎週火曜日・午前10時30分～12時）を設けています。その中では、あかちゃんおはなし会も開催。



乳幼児コーナーには、給湯器、授乳室、おむつ交換台、乳幼児トイレが完備されています。

図書館には常に新刊が入ってきます。出番待ちの本たちが皆さんを待っています。

そのほか定期的に映画会、こども映画会、展示などの行事や催しを行っています。

多くのスタッフが支える図書館、利用は全て無料（カフェは有料）、至れり尽くせりの図書館。

これだけの充実サービスを無料で使えるのはすごい！使わなきゃもったいない。図書館に行きましょう！

杉並区立中央図書館

交通：荻窪駅南口から徒歩10分

住所：〒167-0051 杉並区荻窪3-40-23 ☎03-3391-5754

休館日：毎月第1、第3木曜日・年末年始（12月31日～1月4日）

特別整理期間（別途お知らせします）

開催報告

地域懇談会 ～共生社会に向けて～

2月10日(土)

テーマは「共生社会に向けて」（障害のある方への対応）です。

「共生社会の実現は荻窪から」というタイトルで、(公財)共用品推進機構 星川安之専務理事と杉並区障害者施策課事業者調整担当 山本佳子係長の講演からスタートしました。

続いて地域や障害のある方とグループに分かれて「まつり」についての討議の場があり、最後に全体で各グループによる発表を行いました。

参加者50名以上での活発な意見交換、具体的な提案がなされました。



「荻窪の記憶」

こぼれバナシ

新緑に寄せて

「林はじつに今の武蔵野の特色といってもよい。すなわち木はおもに榎（なら）の類で冬はことごとく落葉し、春は滴るばかりの新緑萌え出ずる」（国木田独歩『武蔵野』）

ここで、独歩が「今の」と断っているのは、中世までの武蔵野は果てしなくつづくスキヤオギの原だったからです。その武蔵野が「林」を「特色」とするようになったのは、江戸時代に入り、農地としての開発がはじまってからのことでした。

武蔵野台地に入植した人々は、火山灰に覆われた不毛な土壌を改良するため、クヌギやコナラなどの落葉樹を植えて林を育て、その落ち葉を集めて堆肥をつくり、繰り返し畑に撒いて肥沃な土をつくりあげてきたのです。そのため、武蔵野の開拓は「木を植える開拓」とも呼ばれ、畑に必要な量の落ち葉を得るには同面積の雑木林が必要とのことから、「一反の畑に一反のヤマ（雑木林）」という言葉も生まれました。

写真②は、その林ですが、どの木も株立ちで幹が細いのは、木が一定の大きさに成長すると、薪や炭にするため伐採し、その切り株から生える芽を再び育てることを繰り返してきたからです。江戸のエネルギー需要にも応える、こうした林は、かつて武蔵野のどこでも見られましたが、薪炭の需要がなくなると姿を消していきました。

写真③は昭和初期のものですが、大木に成長したクヌギが、夏には涼しい木陰をつくる並木になっています。こうして武蔵野に暮らす人々は、さまざまな形で木を植え、その恩恵を受けてきたのです。

ところで、いま東京では、大量の伐採を伴う神宮外苑の再開発が問題になる一方、超高層化を推進するデベロッパーが「緑に包まれ、人と人をつなぐ広場のような街（麻布台ヒルズ）」などと、ビルの谷間に木を植え、緑との共生を唱えています。かつて、武蔵野の開拓は「木を植える開拓」と呼ばれましたが、

果たしてそれらは「木を植える街づくり」となるのでしょうか。

いずれにしても、武蔵野の名残りの木々たちは、今年も「滴るばかりの新緑」を届けてくれることでしょう。



写真① 新緑のクヌギ
(井の頭公園)



写真② クヌギ林
(島田謹介「武蔵野」より)



写真③ クヌギの並木 (武州多摩郡上狹久保風景変遷誌より)

荻窪地域区民センター協議会OB 松井和男

開催報告

2月23日(金・祝)・24日(土)

地域アートとの出会い！

第45回 アート展



2月23日(祝・金)・24日(土)の両日、第45回アート展が開催されました。区内在住、在勤、在学の皆さまからたくさんのお作品が出品され、初日の悪天候にもかかわらず、来場者は2日間で500名を超える盛況ぶりでした。ご協力いただいた関係者各位に厚く御礼申し上げます。



絵画



小中学校・保育園



荻窪高等学校 美術部



トールペイント



工芸

講座などのご案内

※スケジュール変更の場合はホームページなどでお知らせします。

講座名	内容・講師	開催日・時間	定員	参加費	申込締切
歌を交えた 口腔美エクササイズ	声楽家の発声メカニズムを利用した姿勢・呼吸・口腔と顔の筋肉にアプローチするエクササイズです。歌を交えて楽しみながらハリの声、はっきりとした滑舌、自然で美しい表情を手に入れませんか？ 講師：岡崎峰子（声楽家）	4月19日・26日 各金曜日（2回） 午後1時～3時	20名	200円	3月31日（日）
大人の絵本レッスン ～すてきに生きるヒント Part2	何度も手に取って読みたくなり、手元にあるだけで心が温かくなる絵本。そんな素敵な絵本を選びすぐて紹介します。 講師：生田美秋（絵本専門士養成講座講師）	5月8日・15日・22日 各水曜日（3回） 午前10時～11時30分	20名	200円	4月14日（日）
多肉植物の寄せ植え	一人一鉢に多肉植物の寄せ植えを行います。世界に1つのあなたの鉢を。多肉植物の魅力に触れてみませんか？ 講師：吉野華恵（グリーンアドバイザー）	5月25日（土） 午後1時30分～3時	20名	2,000円 （材料費込み）	5月5日（日）
初心者のための短歌教室	短歌は31音の小さな「詩」。難しいルールもなく自分の思いを気楽に書き留められます。短歌をまったく作ったことのない方歓迎。 講師：平岡直子（歌人・歌誌「外出」同人・現代歌人協会会員）	6月3日・17日・7月1日 各月曜日（3回） 午後1時～3時	20名	300円	5月12日（日）
背骨を整えよう！ 腰痛スッキリ体操	腰や肩の痛みの緩和と予防のために、自分一人でも楽しく安全にできる背骨コンディショニング体操を身につけましょう。 対象：うつ伏せ、仰向けができる方（外傷や骨折、妊娠の可能性のある方は不可） 講師：高橋晃史（背骨コンディショニングスペシャリスト）	6月7日・14日・21日 各金曜日（3回） 午前10時～12時	30名	300円	5月12日（日）

【講座の申込方法】 [講座の申込方法] 往復はがきに加え、荻窪地域区民センター協議会ホームページ（右の二次元コード）からも申込ができます。応募締切の数日後に結果をご連絡します。応募者多数の場合は抽選です。

- ◆往復はがきの場合（1人1枚）①受講講座名、②住所、③氏名（フリガナ）、④年齢、⑤電話番号を明記の上、荻窪地域区民センター協議会（〒167-0051 荻窪2-34-20）宛お申し込みください。
- ◆ホームページの場合受講希望の講座にアクセスし、フォームに沿って必要事項を入力し、お申し込みください。なお、ホームページの開催案内の掲載開始は申込締切日の概ね1か月前を予定しています。



開催案内

初心者のための短歌教室 ～31音の歌の世界～

- ★講 師：平岡 直子（歌誌「外出」同人・現代歌人協会会員）
- ★日 時：6月3日・17日・7月1日（月）
- ★時 間：午後1時～3時
- ★場 所：荻窪地域区民センター
- ★定 員：20名
- ★参加費：300円
- ★締 切：5月12日（日）

※上記「講座などのご案内」をご覧ください。



講師：平岡 直子

開催案内

歌を交えた口腔美エクササイズ

声楽家の発声メカニズムを利用した姿勢・呼吸・口腔と顔の筋肉にアプローチするエクササイズです。特別な技術や体力は要しません。

歌を交えて楽しみながら、美容・健康・ビジネスすべてにつながる「ハリのある声、はっきりとした滑舌、自然で美しい表情」を手に入れてみませんか？

- ★講 師：岡崎 峰子（声楽家）
- ★日 時：4月19日・26日（金）
- ★時 間：午後1時～3時
- ★場 所：荻窪地域区民センター
- ★定 員：20名
- ★参加費：200円
- ★締 切：3月31日（日）

※上記「講座などのご案内」をご覧ください。



講師：岡崎 峰子

郷土博物館分館 問合せ：☎5347-9801

「発掘された弥生時代」 西棟2階展示室

杉並区内からは現在160ヵ所を超える遺跡が発見されています。その多くは旧石器時代や縄文時代の遺跡で、これまで弥生時代についてはあまり注目されていませんでした。

しかし近年、発掘調査の増加により弥生時代を代表する遺構である環濠集落や方形周溝墓が発見され、区内の弥生時代の様子が明らかになってきました。

そこで本展では、大宮遺跡、鎌倉橋上遺跡、方南町峰遺跡群などの発掘調査成果をもとに、弥生時代の生活や葬送について紹介します。

【開催期間】令和6年2月23日（金・祝）～5月12日（日）

【展示解説】令和6年5月11日（土）予約不要

- ①午後2時～2時30分 ②午後3時～3時30分
（お時間に直接展示室へお越しください。）

- 場 所：杉並区立郷土博物館分館（杉並区天沼3-23-1 天沼弁天池公園内）
- 開館時間：午前9時～午後5時
- 休 館 日：毎週月曜日と第3木曜日、4月29日（月・祝）、5月6日（月・休）は開館、翌日休館
- 観 覧 料：無料

協議会委員を追加募集します！

荻窪地域区民センター協議会では、ボランティアで活動していただける委員を追加募集します。地域に役立ちたいとの思いがあれば、経験経歴は不問です。奮ってご応募ください。

募集要項

- 募集対象：荻窪地域区民センターエリア内に在住・在勤・在学の方
- 活動期間：令和9年4月まで
- 問合せ先：荻窪地域区民センター協議会事務局
☎03-3398-9127
- 申込書類：申込用紙は荻窪地域区民センターで配布、協議会ホームページからダウンロードもできます。
- エリアはHPをご覧ください。

「地域からのお知らせ」のコーナーに掲載したい地域情報がありましたら、センター協議会へFAXでご連絡ください。FAX.3398-9128

荻窪地域区民センター協議会からのお知らせ

定期総会の 日程

4月23日（火）午前10時～11時
会場：第1・2集会室
議題：令和5年度事業決算報告・令和6年度事業計画案と予算案・その他

委員会の 日程

4月23日（火）午後1時～ 会場：第1・2集会室
5月28日（火）午後1時～ 会場：第1・2集会室
* 委員会は一般公開です。傍聴を希望される方は事務局までお申し込みください。